ももぐみ4月

新しい環境に不安や緊張、戸惑いがあった子どもたち。まだ涙が出る子もいますが、自ら、保育室に入ってきてくれる姿に嬉しく思います。

あかねこども園では、規則正しい生活リズムを作り、安心して過ごせるように日課を大切にしています。毎日の生活の中で「今は何をするとき」「次は何をするのか」がはっきりしていれば、**先を見通す**ことが少しずつできるようになってきます。先が見えてくると不安が少なくなり、自分で考えて行動することができるようになってきます。

もも組日課

9:00～　☀晴れ　ベランダで遊ぶ　①
　　　　☂雨（9:30～）ほふく室で遊ぶ
10:00～　保育室で遊ぶ　②
11:00～　順番に食事　③
　　　　食べ終わった子から睡眠

①体をたくさん動かして遊ぶ

晴れた日にはベランダで、雨の日はほふく室で体を思い切り動かして楽しんでいます。外では、ぽかぽか陽気など自然を感じたり、飛行機などを見て楽しんでいます。ほふく室では、**走る・跳ぶ・登る**など様々な動きができるようにしています。

②保育室でじっくり遊ぶ

保育室では、手や指を使う玩具、ままごと、パズル、積み木、電車など好きな遊びを選んで遊んでいます。生活の中で、スプーンを持つ、ボタンをはめるなど指先の力が必要な場面が溢れています。遊びの中で、**つまむ・ひねる・通す**など様々な動きが楽しく、経験できるように玩具を用意しています。

電車遊び

マグネット

ひも通し

リグノ

ポットン落とし

パズル

ままごと

ロンディ

ボタンはめ

③おいしい食事の時間

たくさん遊んだ後は、食事の時間です。食事の順番も決まっていて、毎日同じ順番で同じ友達と食事をします。「〇〇ちゃんが終わったら、次は自分の番だ！」とわかってきたり、一緒に食べる友達を誘いに行く姿も見られるようになってきました。また、食事の席や午睡のコットの位置も決まっています。いつも決まった場所で決まった活動が行われることは、安心感に繋がり、落ち着いて過ごすことができます。

おいしいね♪

毎日同じ生活を続けてきたことで、“お茶を飲んでからベランダに遊びに行く”“ご飯が終わったら自分の布団に入って寝る”など見通しを持った生活ができるようになってきました。